

【新しくなったナールスネオに追加した成分「アセチルデカペプチド-3」とは？】

ナールスニュース6月号で、ナールスネオに追加配合した成分「レスペラトロール」をご紹介しましたが、今月も引き続き、成分のお話です。

今回は、「アセチルデカペプチド-3」について。

アセチルデカペプチド-3とは、「ペプチド」の名前のおりアミノ酸からできている成分です。そんなアセチルデカペプチド-3の一番の特徴は、FGF(エフ・ジー・エフ)に似たはたらきがあることです。FGFとは、「Fibroblast growth factors」のことで、日本語では「線維芽細胞増殖因子(せんいがいさいぼうぞうしょくいんし)」と呼ばれています。

その名の通り、線維芽細胞を活性化させるはたらきがあります。具体的には、線維芽細胞が活性化することで、コラーゲンやエラスチンを増やす手助けをします。そのため、さまざまな肌老化の予防効果が期待できます。

また、創傷治癒や組織再生を助けるはたらきが期待できるのです。このように、アセチルデカペプチド-3とナールスゲンとは違ったメカニズムながら、よく似た効果を発揮するのです。そんな効果から、しわケア用美容液やほうれい線ケア用美容液によく配合されます。

また、アセチルデカペプチド-3は、安全性の高い成分です。刺激性はなく、アレルギーの報告もありません。だから、敏感肌やインナードライ肌、その他どんな肌質でも気にせず使える成分です。

ナールスネオは、アセチルデカペプチド-3を配合することで、エイジングサインの予防をより一層目指しました。

今月のご愛用者さまの声

n:hs

いつもナールスブランドの商品をお使い頂きまして、誠にありがとうございます。
現在ナールスブランドの商品に関するご意見やご感想を大募集しています。使用後のお肌の変化や、同じ悩みをお持ちの方へのメッセージなど、ご自由にご記入くださいませ。

このお八がきは、社長をはじめナールスのスタッフが共有し
製品づくりや情報提供に活かしています。

ご使用商品

ビオア・ネオ・ユコバ・エークレンズ・エッセンス・バッション・ロゼ

とてもサラサラしててのびが良く

使いやすくて大好きです♡

ナールスヴェールを使ったあと、すぐに

ファンデーションを塗っても、よれる事

なく、お肌がなんだかキレイに

見える気がします。

これからもずっと使っていきたい

です♡

イニシャル(M.K) 年齢(34歳) 男(♂)

ご使用商品: ナールスヴェール

とてもサラサラしててのびが良く

使いやすくて大好きです♡

ナールスヴェールを使ったあと

すぐにファンデーションを塗っても

よれる事もなく、お肌がなんだかキレイに
見える気がします。

これからもずっと使っていきたいです♡

34歳/M.K.様 より

※個人の感想であり、使用感、効果等には個人差があります。



ナールスビューティーナビ

「夏に摂りたいキウイフルーツ。美肌のため、これだけは気をつけよう！」

フルーツには、ビタミン、ミネラル、ポリフェノール、食物繊維などが豊富に含まれています。だから、夏の暑い時期は、健康や美肌のためにぜひ摂りたいですね。

なかでも夏におすすめは、キウイフルーツ。

雑誌やテレビなど、メディアでもスーパーフルーツとして取り上げられていますが、美肌や健康にとって優れた栄養素が豊富に、かつバランスよく含まれているからです。


万能のビタミンと呼ばれるビタミンCは100g中に約70mgとみかんの約2倍。抗酸化作用や血行促進作用のあるビタミンE(トコフェロール)は1.3gと豊富に含んでいます。また、カリウムも290mgと豊富で、高血圧の予防にも効果が期待できます。

さらに、キウイフルーツには食物繊維も含まれるので便秘の予防で肌荒れ対策にもなります。

もう一つ、キウイフルーツを摂る利点は、アクチニジンというタンパク質分解酵素があることです。肉や魚などのたんぱく質を分解するので、消化を助けてくれて夏には最適の果物です。

ただし、キウイで気をつけなくてはならないことが1つあります。それは、ソラレンという物質が含まれていること。

ソラレンとは、ある種の野菜や果物に含まれる「光毒性」のある成分です。光毒性とは、光にあたると毒になってしまう性質です。だから、ソラレンが体内にある状態で紫外線に当たると、日焼けやシミの原因になってしまうのです。

ではどうすれば良いのでしょうか？ 

ソラレンは、食べてから約2時間程度で全身に届きます。だから、ソラレンを多く含む食べ物を朝、外出する前に食べるのは避ければよいのです。あるいは、朝に食べた場合は、しっかり紫外線対策を行うことです。

でも一番のおすすめは、夕食後のデザートとして食べること。キウイフルーツなどビタミンCを多く含む食べ物は、夜に食べることで、日中の紫外線によるダメージを受けた細胞の修復に効果を発揮してくれるからです。

これ以外にもレモン、オレンジ、グレープフルーツ、みかん、いちじく、アセロラなどにもソラレンが含まれています。野菜ではきゅうり、セロリ、春菊、三つ葉、パセリにソラレンが含まれています。だから、これらの果物や野菜も、いまご紹介した方法で摂ってくださいね。

「日焼けがイヤだから」と、ソラレンを含む食べ物を敬遠する必要はありませんが、食べ方に気を付けて夏のエイジングケアに役立ててください。

